



すこやかに長寿を育む Yawaragi

Koshinkai Public relations



<http://www.k-seizanso.jp>

ラポール青山荘 EPISODE 1

クリスマス会

老人保健健康増進事業
モデル事業となりました！

幸伸会でのICT

もくじ



謹賀新年

旧年中は大変お世話になりました
本年もよろしくお願ひ申し上げます

2022

科学的介護、デジタル化を推進した総合福祉施設
鹿屋市 寿3丁目 **ラポール青山荘**

2022年8月OPEN (予定)

1F: デイサービスセンター コミュニティセンター
3F: 有料老人ホーム
2F: グループホーム (グループホームとも移転)



EPISODE 1 来夏、総合福祉センター“ラポール青山荘”がオープンいたします。ここでは、ラポール青山荘のオープンまでの日々を追ってきたいと思います。



さて、ラポール青山荘の始まりは理事長の「生まれ育った地に福祉センターを!!」という想いからでした。全国の高齢化率は29.1% (2021年)、鹿屋市についても29.9% (2021年)と年々増加しています。高齢者だけではなく、8050問題、引きこもりや子育てに関する問題など福祉ニーズが多様化しています。私たち社会福祉法人は、福祉ニーズを把握し充足すること、地域社会に貢献することが使命でもあります。

鹿屋市の中心地にて、地域の方々が交流を深められる場所、施設を利用される方が、地域とのかかわりを持つ機会を得られる場所として、ラポール青山荘には、子どもから大人まで多くの方が集まり、日々賑やかな場所になって欲しいという思いがあります。

ラポール青山荘のスタートとして、1月8日(土)に地鎮祭が行われました。地鎮祭には、理事・監事にもお越しいただきました。終了後、ポツリポツリと雨が降りはじめ、「雨降って字固まる」ということで、基盤が固まりラポール青山荘、いいスタートが切れました。

職員募集

2022年8月(予定)に科学的介護、デジタル化を推進した総合福祉施設ラポール青山荘のオープンに伴い、職員を募集しています。新しい介護を目指した新しい施設で、一緒に施設を育てていきませんか。

募集職種 介護職・看護師 ケアマネージャー PT・OT

お問合せ ラポール青山荘準備室 (特別養護老人ホーム青山荘内) 担当:山添・斎野平 TEL 0994-22-3388



〒893-2302

鹿児島県肝属郡錦江町 城元3724-1

TEL (0994) 22-3388

FAX (0994) 22-3355

✉ ko-sin641bluem@rapid.ocn.ne.jp

<http://www.k-seizanso.jp>

錦江町

- 特別養護老人ホーム青山荘
 - 青山荘短期入所生活介護事業所
 - グループホーム青山荘
- 〒893-2302
鹿児島県肝属郡錦江町城元3724-1
TEL (0994) 22-3388
FAX (0994) 22-3355

鹿屋市

- グループホームとも
 - 有料老人ホームとも
 - デイサービスセンターとも
- 〒893-0037
鹿児島県鹿屋市田崎町1307-1
TEL (0994) 42-6860
FAX (0994) 42-6861

- 有料老人ホーム木楽
 - デイサービスセンター木楽
 - 居宅介護支援センター木楽
 - 地域交流センターアゴラ
- 〒893-0014
鹿児島県鹿屋市寿3丁目12-26
TEL (0994) 45-6971
FAX (0994) 45-6972

- 有料老人ホームひなたぼっこ
 - デイサービスセンターひなたぼっこ
- 〒893-0012
鹿児島県鹿屋市王子町3975-5
TEL (0994) 45-4665
FAX (0994) 41-0365



厚生労働省

老人保健健康増進事業
モデル事業となりました!

厚生労働省が行っている事業の一環で「老人保健健康増進事業」というものがあります。12月15日(水)にハラスメント対策に関する研修会を開催しました。

この事業は、高齢者の介護、介護予防、生活支援、老人保健及び健康増進等に係る先駆的な、思想的な事業のことを言います。老人保健福祉サービスの一層の充実や介護保険制度の基盤の安定化に資することを目的として

「ハラスメント」という言葉は耳にしたことはありませんが、私たちの業界では、なぜか関係のないことのように考えています。今回の研修を通して、職員一同、現在に至るまでの職場での出来事をフラッシュバックする機会となり、また今後の起こりうる「ハラスメント」についての対応を学ぶことができました。職場でのハラスメントは当たり前のことですが、あつてはならないことです。職員の皆さんが気持ちよく働けることが大切であり、そのためには職員同士「思いやり」や「感謝の心」を持って働くことが大切です。職員が働きやすい環境を作ることは、利用者様にとっても居心地の良い環境となります。今後も幸伸会は、職員が相談しやすく、より働きやすい職場を目指していきたいです。

業務デジタル化

インカムで効率よく
迅速に
対応



幸伸会での
ICT

業務効率化

iPadで
情報を一元
管理



職員インタビュー

幸伸会では、昨年からインカムやiPadを導入して業務の効率化を図っています。今回は、インカム、iPadを導入したことでのように業務が効率化したのかをインタビューを通してお伝えしたいと思います。

iPad編

看護師より

受診に行く際、iPadに入っている「ケアパレット」を利用することで、直近1週間の利用者さまの状態をデータで持つていくことができています。また、待ち時間に記録を書くことで、時間の効率が図れています。

ユニットリーダーより

ショート利用の利用者さまのお荷物を管理する際に「iPadに入っている「持ち物チェック」というソフトを利用していただきます。このソフトを利用するようになって、今まで30分かかっていた作業が5分で完了するようになりました。

インカム編

管理栄養士より

食事の配膳に間違いがあった際にインカムを使うことで迅速に対応する事ができています。

介護職員より

入浴介助の際、処置を看護師にお願いをしています。以前は、ナースコールをお願いします。なのですが、今はインカムを使うことで「〇〇さんの処置をお願いします」と処置していただきたい利用者さまの名前を伝えることができるので、効率よく処置をお願いすることができています。また、着替えの洋服を忘れた際など、インカムなどでお願ひすることでお風呂場を離れる必要がなくなりました。インカムを導入してからは、お風呂場での事故がなくなりました。

介護職員より

職員間の連携が図りやすくなっています。特養は広く、以前までは特定の職員を探すのも一苦労でしたが、インカムを使うことで職員の応援をすぐに呼ぶことができています。



クリスマス会

12月24日(金)、特別養護老人ホーム青山荘ではクリスマス会を開催いたしました。

職員がサンタクロースやトナカイに扮してクリスマス会の会場を盛り上げました。今年

は、「特大ケーキを皆さんで食べましょう!!」ということので特大ケーキをサンタさんにお願ひしました。利用者の皆さん、イチゴがたくさん載っているケーキに大変驚かれ「イチゴが食べたい!!」と笑顔、会



TOPPIX

餅つき大会



毎年恒例の餅つき大会、今年は男性の利用者の方々が多く、たくさんの方に餅をついていただきました。ある利用者さまからは、「仕事が遅い!!はよせんと固まるよ!!」と叱咤激励され、賑やかな餅つき大会となりました。



ハム贈呈式



昨年に引き続き社会福祉法人白鳩会の花の木ファームのハムを理事長より頂きました。職員から大好評です!!今年も美味しいいただき、また1年、職員一同頑張っていきたいと思います。

の終盤には映像で1年を振り返り、「コロナ禍でご家族と一緒の時間がなかったことを改めて実感したと同時に、例年より職員が、施設内での行事に力を入れて利用者の方々の笑顔がたくさん見られた年であつたことを感じました。最後に、利用者の皆さん、職員と一緒に「お正月」を歌い、来年も良い年であること、来年こそは「コロナウイルス」感染者が少なくなり、ご家族との直接面会ができることを期待したいです。